

和し 鍛え 学ぶ

2024年もどうぞよろしくお願ひいたします。年の始めにあたって全校集会を行いました。

1月9日(火) 気持ちを新たに（全校集会での話）

全校の皆さん、おはようございます。

年が明け、今日は2024年初めての全校集会です。今年の冬休みはカレンダーの関係で17日間といういつもより少し長めの休みになりました。有意義な休みだったでしょうか。

さて、本来であれば明るい気持ちで新年を迎えるところですが、みなさんも知っている通り、今年は元旦に能登半島を中心とした大きな地震があり、今も懸命な救助活動が続いています。多くの方が家を失い、家族を失い、雪が降る中、物がない中で避難生活を余儀なくされています。また、翌日の1月2日には羽田空港で飛行機事故が起こりました。地震に遭われた方のために支援物資を積んだ自衛隊機が大破し、乗員の方々が命を落としました。大変痛ましい災害や事故が相次いで起きています。

今日、皆さんは久しぶりに早起きをして学校に来ました。まだ暗い中起きて、がんばって学校に来たと思います。学校に来れば当たり前のように友達や先生がいます。こうした日常も実は当たり前でなく、たまたま幸せが偶然に重なってこうした日常生活が送れているのだと、大きな災害が起きたたびに改めて思います。日々の色々なことへの感謝を忘れずに過ごしていきたいものです。



書き初め 願いを込めて

さて、一昨日の午後、末野原交流館で行われた「二十歳の集い」に参加しました。大変立派な式典でした。何が立派だったかと言うと、皆さんの先輩である卒業生の姿です。交流館のホールに、スーツや振袖を着た二十歳の成人である先輩たちが200名ほど参加していましたが、式典の間、ざわざわした雰囲気も私語も一切なく、頭を動かす人も一人もなく、来賓のほうにしっかりと体と目を向けて話を聞く姿に感銘をうけました。こうした先輩の姿は、末野原中学校の3年間で培われた基礎があるからだと感じました。「これが末中の卒業生なのだ」と嬉しく思い、末野原中学校を誇りに思いました。みんなが今学校で学んでいることは、大人になってからもきっと生きます。勉強はもちろんですが、学校生活で学ぶ幅広いことを、素直な気持ちで、自分自身のために身に付けていってほしいと願っています。

さて、3年生の皆さん、いよいよ進路に向けて勝負をかける時期が来ました。まだまだ時間はあります。一日一日を大切に、そして何より体に気を付けて頑張ってください。2年生の皆さん、自然教室まで2週間を切りました。成功させましょう！学年として一回りも二回りも成長した姿を期待しています。1年生の皆さん。あと2か月で1年生は終わります。やり残していることはないでしょうか。中学校生活に慣れて、逆に、適当に流していることはないでしょうか。後輩に背中で示せる先輩になれるよう、力をつけ、今からしっかりと準備をしてください。

今年は辰年です。十二支の干支のなかで、辰は唯一、空想上の生き物です。辰=いわゆる龍は、とても縁起がよいとされていて、神社などでもよく龍のモチーフを見かけますね。「のぼり龍」と言われる「辰年」にあやかり、今年1年の皆さん、そして末野原中学校がますます充実・発展していくことを願っています。気持ちを新たに今日からの学校生活をがんばっていきましょう。